



# りとせだより



りとせ橋本こども園 令和5年2月28日発行

暖かくて柔らかい日差しが差し込むようになりました。日なたにしているとポカポカとしてとても気持ちよく過ごすことができ、春の訪れを感じます。今年度も残すところあと1か月となりました。この一年、大好きなお友達や先生とたくさん遊び、色々な事を学びました。4月にはまだあどけなかつた子ども達もいつの間にかひとまわり成長して素敵なお兄さんお姉さんになりました。体も大きくなり給食ではおかわり！の音が響いています。いよいよ進級、卒園の日も近づいてまいりました。残りわずかとなりましたが、各々の目標に向かい自発的に活動に取り組めるよう環境を整え次年度に継げる所存です。保護者の皆様、保育内容のご理解、ご協力誠にありがとうございました。皆様と一緒に過ごしたこの一年が素敵な思い出となれば幸いです。



## 3月生まれのおともだち



3名のお友達です  
おめでとうございます

## 今月のうた

- ♪ さんぽ
- ♪ 春がきた

## 行事予定

- ・避難訓練 1日(水)
- ・リトミック 2日(木)
- ・ひな祭り会 3日(金)
- ・防犯訓練 6日(月)
- ・プリンス 7日(火) 14(火)
- ・誕生会 8日(水)
- ・入園説明会 11日(土)
- ・お別れ会 15日(水)
- ・絵画造形 16日(木)
- ・おやつバイキング 23日(木)
- ・卒園式 25日(土)
- ・進級式 31日(金)

年間行事でお知らせしていた卒園遠足は卒園児お楽しみ会に変更します。  
15日(水)のお別れ会終了後に実施いたします。

## ご卒園おめでとうございます

ぞう組6名の子ども達がめでたく卒園を迎えます。入学に備えて生活習慣を整えながら残りの園生活が楽しい思い出になるようにしていきたいと考えております。

## お知らせ

3月からうさぎ組に新しいお友達が加わります。うさぎ組は12名になりますます賑やかになります。

## おねがい

卒園式が3月25日(土)に行われます。きりん組以下の園児は家庭保育のご協力をお願い致します。

## ご挨拶

早いもので、卒園、進級まで一ヶ月となりました。春の頃に比べて、あんよが上手になったひよこ組さん。おしゃべりが上手になったりす組さん。お友達との関わりがたくさん増えたうさぎ組さん。一人でできることがたくさん増えたばんだ組さん。お話をじっくり聞いて行動できるようになったきりん組さん。最高学年として、こども園をしっかり引っ張ってくれたぞう組さん。この一年で子ども達は心身ともに大きく成長してくれました。子ども達の成長を保護者様と一緒に見守ることができて大変嬉しく思います。保護者の皆様にはたくさんのご理解、ご協力を賜りましたこと感謝申し上げます。今後ともお力添えをよろしくお願い致します。

園長 杉田 由美子

## クラスの様子～担任からのご挨拶～

### ひよこ組

ひよこ組での生活も残りわずかとなりました。進級に向けてズボンや靴下など簡単な身支度が自分でできるように取り組んでいます！自分でやりたい！やってみよう！という気持ちを大切にしています。

この1年、毎日元気に楽しく生活できたこと、心から感謝申し上げます。本当にたくさんのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

### うさぎ組

4月から1年間、たくさんのご協力ありがとうございました。うさぎ組の担任となれたこととっても嬉しかったです。まだ赤ちゃんぽかったみんなが、自分の思いを伝えてきたり、友達とお話を楽しんだり、身の回りのことができるようになったり大きく成長しましたね。運動会や発表会、頑張り屋のみんなに先生もたくさんパワーをもらいました。みんなの姿ステキでした。

保護者の皆様、いつも子ども達を応援しサポートして下さいましたね。感謝の気持ちでいっぱいです。みんな、どんなお兄さんお姉さんになっていくのかな？応援しています！！

### ぱんだ組

最近のぱんだ組は、進級を意識した活動をたくさん行っています。きりん、ぞう組にあこがれて、新しい活動を楽しんで行う子ども達に成長を感じます。きっと自信をもってきりん組になってくれることでしょう。

担任の交代などで保護者の皆様にはご心配をおかけしましたが、子ども達の笑顔が変わらず輝いてくれたことが何よりの安心になりました。1年間ご理解、ご協力頂きありがとうございました。

### りす組

最近のりす組のお友達は、身の回りのことを一生懸命自分でやろうとしたり、友達同士で会話を楽しんだり、順番で待つことを覚えたりなど…一人でできることがぐんと増えてとても頼もしく感じます。

進級に向けても「うさぎ組になりたい♡」と様々なことに意欲的に取り組み、期待を高めながら頑張る姿を見せてくれています。

4月の頃は、泣いてばかりだった子ども達が、この1年でたくさんの成長を見せてくれました。できるようになった時のキラキラ輝く笑顔、満足そうなたくましい姿を見ることができ、保護者の皆様と一緒に成長を見守り、喜びを共有することができたことを大変嬉しく感じています。1年間、本当にありがとうございました。

### きりん組

進級したばかりの頃には、ほんの少し不安な様子を見せていたきりん組の子ども達、自分を見て！甘えたい！といった気持ちがたくさん感じられていました。今では周りにも目を向け、先生よりもお友達と一緒に楽しい、とたくさんの経験をして、挑戦して、そして泣かずに諦めずに頑張る気持ちが育ちたくましくなりました。いよいよ楽しみにしているぞう組さんです。応援しています。

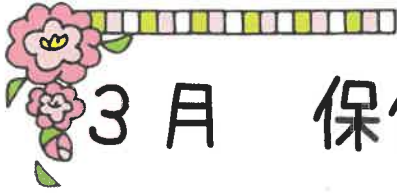
1年間、たくさんのご理解を頂き、本当にありがとうございました。

### ぞう組

ちょっぴり恥ずかしがり屋で、自分のことよりも誰かの気持ちを考え、年下のお友達を優しく見守ってくれていたぞう組の子ども達。そんなぞう組さんを「大丈夫？…我慢していない？…伝えたいこと言えているのかな？…」と心配になってしまったこともありました。それが今では自分の考え、思いをしっかりと伝えられるようになり、強くなります。優しく心も体も大きく成長しました。卒園を迎え、さらに大きくなる喜びを感じながら、健やかに育ってほしいと願っています。

大切な子ども達を託して下さい、本当にありがとうございました。





いいよ年度末になりました。新年度に向けて忙しくなりますね。  
子ども達も、進級・進学に向けワクワク♥ドキドキしているのではないのでしょうか？  
病気やケガに気を付けて残りの日々を楽しく過ごしていきたいものです。

## 「3月3日」耳の日

## 知っておきたい耳の異常のサイン

3月3日は3（み）3（み）にちなんで「耳の日」。

子どもは風邪などの感染症から耳のトラブルを起こすことがしばしばあります。  
早く対応できるよう、耳の病気や聞こえの異常のサインを知っておきましょう。

### 耳の病気

子どもが風邪をひいて鼻水が出ているのを放っておくと、鼻水の中にウイルスや細菌が繁殖し、耳管を通して中耳に侵入して中耳炎を起こすことがよくあります。中耳の中で炎症が起こってうみがたまり熱を出すことや、鼓膜を圧迫するため強い痛みが起こります。また、鼓膜が破れてうみ（耳だれ）が出ることも。

### 発熱など、風邪の症状に加えて……

- ・しきりに耳を触る、頭を振る
- ・耳に触られるといやがる

痛みや違和感のために、耳を触ったり、頭を振ったりします。また、痛みのためにきげんが悪くなったり、夜なかなか寝なくなったりします。



### 聞こえの異常

聞こえの異常（難聴）には、生まれつき聴力が弱い場合と、病気が原因となっている場合があります。

### 難聴の原因となる病気は？

#### 滲出性中耳炎

急性中耳炎が治りきらないと、中耳にサラサラとした液（滲出液）がたまります。痛みや発熱などの症状がないため、発見が遅れることがあります。

#### おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）

原因となるウイルスが内耳（音を感じる部分）に感染して、難聴を起こします。流行性耳下腺炎の予防接種を受けて、感染を防ぐことが重要です。

聞こえの異常は、言葉の育ちにも影響します。子どもは「聞こえにくい」ことに気づきにくく、正確に言えません。聞こえにくいサインを知って、早めに気づくことが大事です。

### 子どもの耳

#### テレビの音大きい

テレビの音を、必要以上に大きくします。



#### 後ろから呼んでも気づかない

後ろから名前を呼んでも振り向かなかつたり、返事をしなかつたりします。左右差がある場合もあります。

# 衣がえ サイズもチェック!

0～4歳までは、一生で最も成長が速い時期。

衣がえのついでに、衣服や靴のサイズをチェックして、きつくないか確かめましょう。また、ズボンのすそが長すぎると転びやすく長袖のすそが長いと、転んだ時に手をつきにくいこともあります。子どもの体格に合わせて縫い留めてあげましょう。

## ● 身長がこんなに伸びる!

0歳から1歳まで	約25cm
1歳から2歳まで	約10cm
2歳から3歳まで	約8cm
3歳から4歳まで	約7cm

公益財団法人母子衛生研究会『子供の成長・発達』より

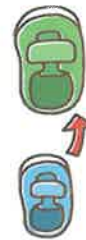
## 体を動かしてチェック

身長だけでなく、体に合っていることも大事です。しゃがんだときに、おしりや太ももがきつくないか、腕を上げたときに肩がきつくないかもチェックしましょう。



## 靴も忘れずに

子どもの足は1年で約1cm大きくなります。靴がきついと足の成長を妨げますし、ゆるすぎると転ぶ原因に。誕生日や年度末を目安に靴が足に合っているかチェックしましょう。



## 0・1・2歳の靴選び

サイズの合わない靴やデザイン優先の靴、また、はきぐせのついたお下がりの靴は、転倒やけがの原因になるだけでなく、子どもの足の骨や体全体の成長を妨げます。子どもの成長は早いので、シーズンごとにきちんとサイズを測り、足にしっかりフィットする靴を選びましょう。

### よちよち歩きのところ (プレシューズ)

- 足首の関節まで保護
- かかとが補強されている
- 弾力のある靴底
- やわらかい素材



- つま先が広く、反り上がっている
- 指先に約7～8mmのゆとりがある
- 甲の高さがきちんと調整できる
- 足の動きに合わせてソフトに曲がる

### 歩き始めのところ (ファーストシューズ)

- クッション性のあるかかと
- 歩き方が安定してきたら、ローカットでもよい



### 立った姿勢ではいてみてチェック!

- 歩き方が不自然ではない?  痛いところはない?
- かかとがぶかぶかしていない?

## 3・4・5歳の靴選び

3・4・5歳は運動量が飛躍的に増える時期。正しい歩き方を身につけながら、7歳くらいまでの間に走る、跳ぶなど、基本的な動作はほとんどできるようになります。足の骨も急速に発達し、土踏まずのアーチも3歳ごろからつくられ始めます。

合わない靴は、足の発達だけでなく、姿勢や運動能力にも影響します。こまめにサイズをチェックし、正しい靴選びをしてください。

- 甲の高さが調整できる
- 広く、厚みがあること
- 指先に5mm～1cmのゆとり
- つま先が少し反り上がっている



- 運動してもずれないひも、または両面ファスナー
- 足の動きに合わせてソフトに曲がる
- 弾力のある靴底
- やわらかく、通気性のよい素材

### 正しい合わせ方

- 中敷きを出してその上に立ち、つま先に5mm～1cmの余裕があることを確認する
- はくときはつま先を上げ、かかとで軽くトントンと床をたたき、足を正しい位置に置く
- 靴の中で指が自由に動くことを確認
- 大人がかかを押しえた状態で子どもがかかとを上げ、脱げてしまわないかを確認する